

はじめに

平成27年12月、中央教育審議会において、「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について(答申)」が取りまとめられました。この答申では、今後の地域における学校との協働体制の在り方について、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進すること、その活動を推進する新たな体制として「地域学校協働本部」を全国に整備すること等が提言されています。

また、文部科学省では、上記答申等の内容を推進していくため、地域学校協働活動の推進を含め、具体的な施策と工程表をまとめた「『次世代の学校・地域』創生プラン」を平成28年1月25日に策定しました。さらに、平成28年12月21日に中央教育審議会において、平成32年度からの全面実施に向けて、次期学習指導要領の改善及び必要な方策等について答申が取りまとめられ、社会とのつながりを大切に「社会に開かれた教育課程」の実現を目指しています。

これらを踏まえ、文部科学省においては地域学校協働活動の推進に向けた活動の一つとして、子供たちの土曜日ははじめとした休日、放課後等における教育活動を充実するため、民間企業・団体等を中心として多様な経験や技能を持つ外部人材の協力により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する自治体や学校の取組を支援しております。また、このような趣旨に御賛同いただいた民間企業・団体等の皆様を「土曜学習応援団」として、実社会での経験や専門知識、先端的な技術等を生かした出前授業や施設見学等の教育プログラムを御提供いただく取組を推進しています。

本事例集は、民間企業・団体等の方々による出前授業等のプログラムの内容や、学校等で実施するまでの過程、実施により子供たちや学校が得られた成果等をまとめています。各都道府県、市町村教育委員会や学校関係者の皆様におかれましては、本事例集や、平成28年4月に取りまとめた「地域と学校の連携・協働の推進に向けた参考事例集」等も参考にいただき、それぞれの地域や学校の実情や特性、地域と学校の連携・協働の推進状況や活動の発展段階を踏まえて、民間企業・団体等の方々による教育活動をはじめとした地域学校協働活動の推進に積極的に取り組んでいただくことを期待しております。

平成29年1月

文部科学省
生涯学習政策局社会教育課長 西井 知紀

目次

地域学校協働活動について 3 ~ 4

民間企業・団体等による教育活動について 5 ~ 6

「土曜学習応援団」へのアンケート結果 7 ~ 8

事例紹介 9 ~ 42

教科に関連したプログラム

・教科で学習する内容の理解を深めたり興味・関心を広げる内容
・教科と総合的な学習の時間等を組み合わせて実施するのに適した内容

テーマ(関連教科)	プログラム名	企業・団体名	ページ
ものづくり、キャリア教育(社会)	モノづくりにこめられた熱い思いと優れた技術から学ぼう	武蔵精密工業株式会社	9~10
安全・防災、職業教育(社会・地理)	地図の見方・使い方 ー測量・地図・地理を学ぼうー	国土地図株式会社	11~12
論理的思考(算数)	算数学習サポート・プログラム「算数トライアスロン」	公益財団法人 日本数学検定協会	13~14
理科・実験、環境教育(理科)	～集まれ！未来の科学者たち～ ふしぎ探検隊	三井化学株式会社	15~16
環境教育(理科)	環境・エネルギー教室Ⅰ わたしたちの暮らし エネルギーと環境	中部電力株式会社	17~18
建築・設計(図画工作・美術)	小学校の6年間 背の高さの柱に自分をうつす	川島鈴鹿建築計画	19~20
デザイン・表現(図画工作・美術)	デザインを通して、感性を働かせながら創造することへの興味・関心を高める教室	一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会(JAFIC)	21~22
スポーツ(体育)	スポーツボランティア体験教室	特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク	23~24

教科横断型の キャリア教育プログラム

・教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習内容
・総合的な学習の時間や特別活動の時間等で実施するのに適した内容

テーマ	プログラム名	企業・団体名	ページ
金融・経済、職業教育	チャレンジ！お菓子の株式会社	日本証券業協会	25~26
国際理解、社会課題解決	JICA地球ひろば訪問プログラム 「見て・聞いて・さわって」世界を体験！	独立行政法人 国際協力機構(JICA・ジャイカ)	27~28
プログラミング的思考	～錯覚の法則から学ぶプログラミングの基本～ 「見る」を科学する	日本電信電話株式会社(NTT)	29~30
環境教育、職業教育	教育支援プログラム「南極クラス」	ミサワホーム株式会社	31~32
福祉、職業教育	介護の魅力を発信 ～これからの未来をつくるkaigoカフェ～	特定非営利活動法人 未来をつくるkaigoカフェ	33~34
安全・防災	段ボールジオラマ防災授業	一般社団法人 防災ジオラマ推進ネットワーク	35~36
伝統・文化	「考える力」を身につけよう 「日本の伝統・文化」将棋を学ぶ	公益社団法人 日本将棋連盟	37~38
食育	おさかな学習会	一般社団法人 大日本水産会	39~40
生活習慣	ダスキン キレイのタネまき教室 「おそうじについて学ぼう！」	株式会社ダスキン	41~42

コラム①② 43 ~ 44

地域と学校の連携・協働の推進に係る参考情報 45

地域学校協働活動について

(1)背景

昨今、地域の教育力の低下や家庭教育の充実の必要性が指摘されています。また、学校が抱える課題は複雑化・困難化しており、教職員のみならず社会総掛かりで対応することが求められています。このため、これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、地域から信頼される学校づくり、社会的な教育基盤構築等の観点から、学校と地域がパートナーとして連携・協働するための組織的・継続的な仕組みが必要となってきています。

こうした背景を踏まえ、平成27年12月に中央教育審議会において取りまとめられた「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）」において、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進することや、この活動を推進するための新たな体制として「地域学校協働本部」を整備すること等が提言されております。

また、平成28年12月21日、中央教育審議会において、平成32年度からの全面实施（小学校から順次実施）に向けて、次期学習指導要領の改善及び必要な方策等について答申が取りまとめられました。その中では、“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子供たちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現を目指しています。教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させることが重要であるとしています。

(2)地域学校協働活動とは

「地域学校協働活動」とは、地域と学校が連携・協働して地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えるとともに、地域を創生することを目指す様々な活動を想定しています。

具体的には、学びによるまちづくり、地域課題解決型学習、地域人材育成、郷土学習、地域の行事等への参画や、放課後等における学習・体験活動支援、学習が遅れがちな子供たちへの学習支援、外部人材等を活用した土曜日等における教育支援活動、家庭教育支援活動、登下校の見守り、学校周辺環境整備、読み聞かせ、授業の補助、部活動の支援等、幅広い地域住民や民間企業・団体等の参画によって行われる様々な活動が考えられます。それぞれの地域や学校の実情や特色に応じて、創意工夫を凝らしながら、多様な活動を推進していただくことを考えています。

文部科学省では、従来の学校支援地域本部等の地域と学校の連携体制を基盤として、より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する新たな体制を「地域学校協働本部」として全国的に整備していくこととしています。

また、地域学校協働活動の推進においては、コーディネーターが、関係者間の調整や橋渡し役として、地域と学校双方の実情を理解し、双方に働きかけることで、多様な地域学校協働活動を、継続的に実施することができる等、学校関係者と地域住民、民間企業・団体等の関係者等との連絡・調整を行う、コーディネーターの役割が非常に重要となります。

文部科学省では、それぞれの地域において、地域や学校の実情や特色、活動の発展段階に応じて、創意工夫を凝らしながら、地域学校協働活動を推進できるよう、必要な制度整備や予算の充実などを図り、各自治体における取組を推進してまいります。

地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実は、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。

★より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等が参画し、目標を共有し、「緩やかなネットワーク」を形成

